



議員が4会場に分かれて参加者と意見交換しました  
大更コミュニティセンター(11月19日)

# 市への提言に向け 市民と議員が対話

## 議員と語る会

八幡平市議会は令和4年11月19日と26日の2日間、議会報告会「議員と語る会」を開催しました。市内4会場で行われた議員と語る会には、市民68人が参加。議員自らが令和4年第3回定例会などの議会報告をしたほか、「八幡平市の人口を増やすには何が必要か」をテーマに設定してワークショップ形式による意見交換を行いました。(掲載は主なもの)

### 1 班

● 11月19日 ●  
大更コミュニティセンター  
■ 参加者 32人

- ▼ 平館高校の存続発展のために特別な資格(産業関係、観光関係、観光ガイドなど)を取得できるようにしてほしい。また、すでに有名であるスキーや相撲だけではなく、ゴルフ強化指導が受けられる特別校にはどうか。
- ▼ 市立病院を産婦人科や皮膚科などがある総合病院にしてほしい。
- ▼ 市有の遊休地を積極的に新規企業誘致のために活用してほしい。
- ▼ 子育て世代や観光客が訪れるデイズニールランドのようなテーマパーク誘致を検討してほしい。
- ▼ 子育てに優しい市営住宅を新たに整備し、安く入居できる仕組みがあるといい。
- ▼ 地熱などを有効活用し、エネルギーの地産地消を目指し、電気を大幅に軽減してほしい。
- ▼ 米生産に八幡平市独自の助成金制度を設けるべきである。

### 2 班

● 11月19日 ●  
松尾コミュニティセンター  
■ 参加者 7人



松尾コミュニティセンター  
(11月19日)

- ▼ 市民が市内温泉施設を利用する場合、全て半額にしてほしい。
- ▼ 市からハロウスクールへの補助金1億6400万円の使い道を納得できるように情報開示するべきである。
- ▼ 市立病院での病児保育環境の整備をお願いしたい。

### 1 班

● 11月26日 ●  
平館コミュニティセンター  
■ 参加者 10人



平館コミュニティセンター  
(11月26日)

### 2 班

● 11月26日 ●  
荒屋コミュニティセンター  
■ 参加者 19人



荒屋コミュニティセンター  
(11月26日)

- ▼ 市のホームページは、市民が知りたいページに行くために数回クリックしなければならぬので、もっと工夫が必要。
- ▼ 市道を修繕する場合に一時的な修復はすぐに壊れるので、長く維持できるようにお願いしたい。
- ▼ 大きな遊具で、子どもがワクワクするような公園を望む。
- ▼ 子育て世帯の相談を受け付けるファミリーサポートを新設してほしい。
- ▼ 老朽化が進む荒屋公民館はいつ解体されるのか。
- ▼ 鹿角街道沿いの立て看板が古くなり倒れているため、建て替えるなど整備するべきである。
- ▼ 山の伐採後、林道から泥水が道路や水路に流れている。泥で道路が汚れるだけでなく、水路が詰まる原因にもなるので、伐採後の林道管理を徹底してほしい。
- ▼ 漆文化の継承をこの地の魅力として一発花火とならないように関係者で進める事が大切である。
- ▼ 国道282号大柳付近のカーブの改修を早急に進めてほしい。

### 議員と語る会に参加いただき ありがとうございました

各会場の実施報告書や参加者のアンケート結果、要望・提言などに対する市の回答(対応方針)の全文など、議員と語る会について、詳しくは八幡平市議会のホームページに掲載します。

- ▼ 市内唯一の平館高校の支援を充実するべきである。「生徒が入学してよかった」「父兄が入学させて良かった」「地域住民が平館高校があつてよかった」の3つをキーワードに取り組む必要がある。
- ▼ 松尾地区の敬老会を1カ所で開催してほしい。
- ▼ 市立病院に診療予約したが、2時間半も待たされたので改善をお願いしたい。

- ▼ コミュニティバスについて、デマンド型交通にしてはどうか。大型バスでなく、小型バスでいいので充実するべきである。